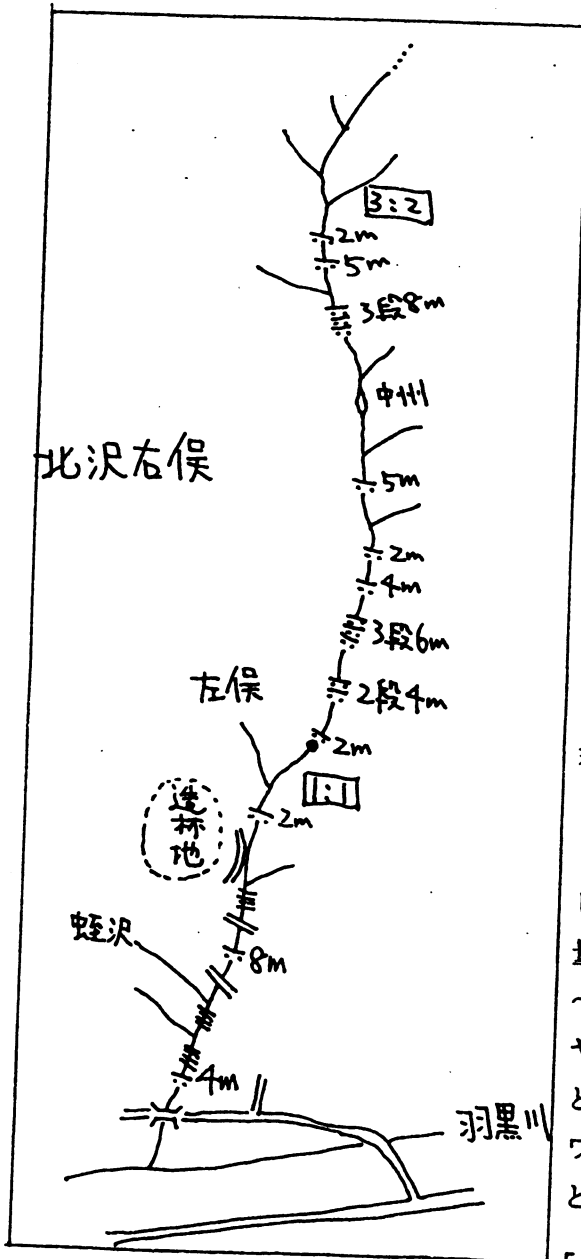


# 栗子山塊北沢右俣

1994年5月28日

Lj



北沢出合の橋近くに車を止めてスタート。まだ5月ということもあって、沢の水はやや冷たい。しかし天気が良く気温も高めなので、かえって気持ちいいくらいである。最初は河原歩きであるが、しばらくすると沢は樹林帯の中に入ってゆく。まず4mの滝が現われ、難なく通過するとナメとなる。沢の規模は大きくないものの、ナメを歩くのは気持ちが良い。蛭沢との出合を確認するが、蛭沢にはほとんど水流がない。北沢の中間あたりまでは林道がからまりながら走っており、2カ所で沢を横切っている。途中高さ8m、幅10mの滝が現われ、左側をシャワークライミングで難なく通過する。

右岸斜面のまだ若い造林地を通過してしばらくで二俣。水量はほぼ等量の1:1。右俣に入る。右俣は2~5mの小規模の滝とナメが続く。ヤブがきつくなった所で引き返すことにする。途中から林道をたどり、ワラビやフキを採りながらのんびりと下った。( )

[タイム] 北沢出合(9:35)→蛭沢出合(10:00)→二俣(10:30, 10:35)→右俣終了(12:20)→出合(13:45)